



福島県立小名浜高等学校

校是「継続は力なり」

－ 教育目標 －

- 1 真理を求め、創造性豊かな知性を育成する。
- 2 責任を重んじ、強靱な意志力と自律的な精神を育成する。
- 3 個人の人格を尊び、敬愛と寛容の精神を養い、豊かな情操の陶冶に努める。
- 4 健康と体力の増進を図り、明らかなつ動勉な気風を養う。

校長メッセージ 星 栄一

本校は今年創立111周年です。同窓会や地域との連携を深めながら、「返事、あいさつ、身だしなみ、時間厳守、後始末」を合言葉に人間力を養い、部・愛好会等の活動を盛んにします。
家庭と連絡を取り合い生徒理解を深め、学びの充実と心の成長そして健康の習慣定着を図り、生徒の自己実現と進路目標達成を支援します。
生徒の安心安全を第一に考え、いじめや事故の無い信頼される学校をつくります。

学力の向上

1 分かる授業の展開

- ① 基礎的・基本的な学力を定着させるため、全校を挙げて個に応じた丁寧で工夫を凝らした指導を行います。
- ② 生徒が主体的な学びができるよう、アクティブラーニングの技法を取り入れた授業の研究に努め、課題解決力を養います。

2 学習に対する姿勢の育成

- ① 高校での学びについてのガイダンス機能を強化し、日々の授業の積み重ねの重要性を理解させ、進んで学習へ取り組む姿勢を育成します。
- ② 日頃から学習する習慣を身につかせ、自ら課題や学習に取り組む姿勢を育成します。

3 資格取得の推進

- ① 各種資格の取得を奨励し、検定指導を通して自学自習の習慣化を図ります。
- ② 努力の積み重ねにより、目標が達成できることを体験させます。

4 魅力ある教育課程の編成

- ① 生徒のニーズや希望進路に対応した魅力ある教育課程を編成し、意欲的に学習に取り組ませます。

進路希望の実現

1 勤労観・職業観の育成

- ① 個人面接及び進路相談の充実を図り、自己理解を深めることにより、生徒が主体的に進路選択ができるように努めます。
- ② インターンシップや進路ガイダンスを実施し、進路意識の向上と勤労観・職業観の育成を図ります。

2 進路情報の提供と活用

- ① 進路の最新情報を生徒へ迅速に提供し、進路選択に有効に活用できるようにします。
- ② 進路室の各種資料を整理整頓し、生徒にとって分かりやすく、利用しやすい環境を提供します。

3 就職の実現

- ① 進路希望実現のために進路アドバイザーとの連携を深め、進路開拓と生徒への紹介に努めます。
- ② 社会状況の変化と自己の適性を捉えた進路選択ができるよう支援します。

4 進学の実現

- ① 課外授業や添削等による個別指導を充実させ、生徒の進学希望を実現します。
- ② 入試や奨学金等の有益な情報を提供し、生徒の進学実現を支援します。

豊かな心の育成

1 基本的な生活習慣の確立

- ① 規則正しい生活の確立に努めます。
- ② あいさつの励行を推進し、礼儀作法の指導を徹底します。
- ③ 家庭との連携を強化し、非行の未然防止に努めるとともに、正しい判断ができる生徒を育てます。

2 教育相談の充実

- ① 学校生活を有意義に過ごすことができるよう、教育相談を通して生徒の心の成長を支援します。
- ② スクールカウンセラーとの連携により生徒理解に努め、生徒同士や教員との望ましい人間関係を育てます。

3 生活環境の整備

- ① 健康・安全に関する指導・点検を実施し、生徒の健康に対する意識の高揚を図るとともに、生活環境を安全に保ちます。
- ② 清掃指導の充実を図り、整理整頓を励行させることでより良い学習環境を整えます。

4 読書活動の充実

- ① 図書館の環境整備と広報に努めることにより、来館者数の増加を図り、読書の魅力を伝え豊かな感性の育成に努めます。
- ② 図書の出借冊数を年間5冊/人を目標として、読書の促進を図ります。

特別活動等の充実

1 部活動の活性化

- ① 部活動の意義を伝え部活動への積極的な参加を促します。
- ② 活動を通して、生徒の礼節を重んじる心、豊かな感性及び愛校心の育成に努めます。

2 生徒会活動の活性化

- ① 生徒一人一人が、生徒会活動に主体的に取り組むことができるように働きかけます。
- ② 生徒の自主的な活動を促し、自治の精神を学ばせ、良き社会人となるための資質を育てます。

3 行事・ボランティア活動の推進

- ① 校内外の諸行事への参加を促し、地域社会の一員としての自覚と責任感を育てます。
- ② ボランティア活動を奨励し、相互扶助の心を育てます。

4 開かれた学校づくりの推進

- ① 本校の教育活動や生徒が活躍する様子をホームページ等で紹介します。
- ② 地域や関係機関との連携を図りながら、生徒の健全育成に努めます。

5 P T A・同窓会との連携

- ① P T A活動を充実させ、行事への参加率向上を図ります。
- ② P T A、同窓会との連携により、教育活動の様子を地域社会に広めるよう努めます。